

# 新入社員「お遍路」研修

東京の7人 坂出くさぬき75キロ



先達(左)に従い、般若心経を唱える新入社員ら(坂出市の白峯寺で)

ベビー用品製造販売会社「コンビ」(本社・東京)の新入社員7人が8日、新人研修の一環として「歩き遍路」を始めた。10日までの3日間で、79番・天皇寺(坂出市)から88番・大窪寺(さぬき市)までの75キロを巡る。

お遍路を通して自分を見つめ直し、謙虚な心で社会人として歩み出してもらおうと、同社が2011年に新人研修に取り入れた。すげ笠、白衣に輪袈裟

で金剛つえを持った7人は、公認先達の本間誠司さん(48)らから参拝の作法を学んだ後、天皇寺を出発。渡された地図を頼りに、それぞれ一人で国分寺(高松市)や白峯寺(坂出市)を回った。

四国は初めてという後藤ちなみさん(22)は「怠けそうになった時は、すばらしい景色を見て気持ち切り替えられた。足は重いけれど、大事な時に踏ん張る力を身に着けたい」と話していた。

2013年(平成25年)5月9日(木曜日)